



「プロセスマイニング検定」先行リリースのお知らせ

1. 試験概要

- 試験は基本問題 20 問・応用問題 10 問の計 30 問構成、制限時間 60 分です。
- 合格ボーダーは得点率 70%です。
- 合格者は、氏名記載の合格証書をダウンロードすることができます。合格証書は「一般受検者」と「学生受検者」によってデザインが異なりますので、試験購入時にお間違えのないようご注意ください。

2. 受検料（税込）

- 一般：4,400 円
- 学生：1,100 円

3. 受検の手順

- 1 “[みんなのプロセスマイニング](#)”をインストール
- 2 検定問題用ログデータを [Dropbox](#) よりダウンロード
- 3 [試験サイト](#) にアクセス
- 4 受検者登録・検定試験の購入手続き
- 5 検定受検
- 6 合格の場合は、合格証を出力

4. 注意事項

- プロセスマイニング検定は、一般社団法人プロセスマイニング協会がリリースしている“[みんなのプロセスマイニング](#)”を利用して解答する問題が含まれます。
- 受検者の方は、受検前に“みんなのプロセスマイニング”のインストール及び検定問題用ログデータのダウンロードをされることを推奨致します。
- 受検時のブラウザにシークレットモードやゲストモードを使用されると、システム

の特性上、正常にユーザー認証を行うことができない場合がございますのでご注意ください。

- 商品の性質上、原則として購入いただいたコンテンツのキャンセルは受付できません。あらかじめご了承ください。
- お客様のご利用環境でコンテンツの動作がサポートされない場合（購入いただいてもご利用になれない場合）も、原則としてキャンセルは受付できません。あらかじめご了承ください。

5. 学習コンテンツ（APMJ 公式 YouTube チャンネルよりご覧いただけます）

[Chapter 1: 業務プロセス分析とプロセスマイニング](#)

この動画では①業務プロセスの定義・構造や分析の手法や視点②業務プロセスの可視化とメリット③プロセスマイニングの歴史や特長、適用範囲の3点をご説明します。

[Chapter 3: ディスカバリー（可視化）機能](#)

プロセスマイニングによって、業務フローの何がどのような状態で可視化されるかをプロセスマイニングツール“みんなのプロセスマイニング”を活用しながら説明します。また、分析を行う上で頻繁に用いる3種類の分析観点を取り上げ、それぞれの特徴や活用方法を解説します。

[Chapter 4: 可視化に必要なデータセット](#)

本動画では、プロセスマイニングに必須となるデータ、およびさらに高度な分析をする際に必要となるデータを理解していただき、実施できる分析とデータの関係性を解説します。プロセスマイニングに必要なデータであるイベントログとは何かについて具体例を含め、その拡張と可能になる分析も併せてご説明します。

[Chapter 6: ハンズオン](#)

プロセスマイニングツール“みんなのプロセスマイニング”を活用した際に、どのように業務が可視化されるかを、デモデータを使用したハンズオン動画として解説します。頻繁に用いる3種類の分析観点を取り上げ、それぞれで用いる機能と、業務改善の道筋となる観点を併せてご説明します。